

Dear our partners.
ともに
 Dear our friends.

【校訓】
 やさしく
 かしこく
 すこやかに

平成28年3月24日
 第42号

天草市立久玉小学校
 学校通信
 編集代表
 校長 本田勝則



大団円

～校長室より～

春は旅立ちのとき
 ～感謝して新たなスタートを！～
 二年間お付き合い合いました。また、学校通信『ともに』も本号をもって最終号となります。学校教育の理解を深めたり、保護者の皆様と子育てに関する事項を共有することができましたならば幸いです。

さて、私にとりましては、約十五年前に教諭として四年間勤務して以来、二度目の赴任となりました。久玉小学校は特別な思いのある学校です。よき先輩・同僚教師に出会うとともに、たくさんの経験を今が活かされています。また、本校赴任後誕生した二人の娘の母校となったのも久玉小学校とい

平成二十七年年度の久玉小学校のもう一つ、私たちはそれを一生懸命応援しました。保護者のみなさまも、そんな子どもたちの姿をあたたく、厳しさを含めた優しさで、先週号までにお知らせした、学力、体力、そして、保護者のみなさまの温かいたくさんのご支援のおかげで、大きな成果を修めて、百二十一人が笑顔でゴールテープを切る事ができました。本号にありがとうございました。

久玉小の子どもたち、保護者のみなさま、そして私たち教職員は、何かの縁で、この一年間、こころをこめて、一緒に勉強をし、一緒に汗を流し、一緒に笑い、保護者のみなさまと各種行事でたくさん協力いただき、ご支援いただきました。大切な時間を過ごしました。もう一年はもうありません。そう考えると、この「平成二十七年度」がとも大切なものでないかと感じられます。

もちろん、百点満点ではないことは十分承知しています。だからこそ、子どもたちは、一生懸命、前に進

元気で明るい子どもたち、やさしく前向きな先生方、あたたかく協力的な保護者の方々、に囲まれた幸せでした。子どもたちの笑顔とにぎやかな声を聞くとストレスがふきとびました。昼休みのけいどろが一番の楽しみでした。

(藤野充)

幸せは、日常の何気ないところにある。気づけたこと。ありがたう。

坂田たか子

子どもたちと一緒に勉強中、わからない問題にヒントを出し、あ！わかった！と笑顔になると、一番うれしく思いました。

(中原真里子)

なかよし学級の担任になって、三年生や四年生と一緒に勉強できたことがとても楽しかったです。幸せでした。

倉田信子

子どもたちの笑顔、先生方の笑顔が久玉小にあふれているときや、真剣なまなざしや、取組む姿を見て成長を感じるときが幸せでした。

(田中真理子)

子どもたちの笑顔、先生方の笑顔が久玉小にあふれているときや、真剣なまなざしや、取組む姿を見て成長を感じるときが幸せでした。

(田中真理子)

元気があふれると同時に見せてくれた笑顔、おもしろいことを言ってくれたこと、そして先生方を笑わせたこと、とても楽しかったです。楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。

(外濱静子)

幸せだったことは、一年生の子どものように、私たちとたくさん笑ったり、おしゃべりしたりして、ベリしたりして、とっても楽しく、成長を越えたい再会が多々あります。成長した子どもたちの姿を見るのが最高の喜びです。

(猪原たか子)

うご縁もあります。校長として赴任した今回は、学校統合の予定もあり、「新たな学校」の基礎を築く役割を果たすことに主眼をおいて勤務いたしました。まず第一は、校訓「やさしく、かしこく、すこやかに」の精神がみなぎる学校・児童育成に努めること。第二に、大規模改修に引き続き校舎内外の環境整備にあたること。最後は、地域に信頼され、応援される学校づくりに取り組むことでした。幸いなことに、『熊本の心』活用推進校として、久玉小学校にとって二十七年ぶりの研究発表会の機会を与えていただいたことが契機となり、先に挙げた三つの目標に大きく近づこうことができました。校訓の精神を

大団円

2015でたせ 久玉小 感じあわせ



揮しようとする児童とともに向上心をもって研究と児童育成に精一杯取り組む職員組織を支えることができた。二年間を過ごすの情報が発信に添えて連携・ご協力をくださった保護者の皆様や「久玉つ子」を温かく見守り、交流と授業支援に添えてくださった地域の方々、に励まされたことも見逃せない事実です。まことにありがたうございました。

これからは、地域住民の一人として「久玉つ子」を見守るとともに、「やさしく、かしこく、すこやかに」ますます成長する「久玉つ子」と、「地域と共にある久玉小学校」が永く発展しますことを切に願ってやみません。

「このコーナーではいろいろな人の「ことば」を掲載してきました。「私、いつもこのコーナーが楽しみなんです」と声をかけてくれた子どももいます。私たちが、すごいです。ね。人を真つ暗闇のどん底に落とす言葉もあれば、落ち込んでいる人を救う言葉もあります。私たちが、いつまでも言葉に敏感な大人でありたいですね。」

(答えはこの通信の左下です)

今日は本田校長先生が教員になって13505日目
 そして、平成28年3月31日は13513日目

だれの言葉でしょう？

ちようど
 波のように
 さよならが来ました
 あなたはよく
 こう言っていた
 「終わりは始まり」
 「終わりは始まり」

「このコーナーではいろいろな人の「ことば」を掲載してきました。「私、いつもこのコーナーが楽しみなんです」と声をかけてくれた子どももいます。私たちが、すごいです。ね。人を真つ暗闇のどん底に落とす言葉もあれば、落ち込んでいる人を救う言葉もあります。私たちが、いつまでも言葉に敏感な大人でありたいですね。」

(答えはこの通信の左下です)

シンプルに幸せなことは、毎日給食の時、先生たちと笑いながら食事ができることです。健康にとてもよいですよ。顔のしわは増えました。

(濱田ひとみ)

算数の授業や担任の先生がいないときの授業など、すべての学年の教室でみんなと過ごせたことが一番の幸せでした！

(三輪良介)

かわいいうつ子たちと楽しく過ごせて毎日幸せでした。私の誕生日を五年生がお祝いしてくれて、ものすごくうれしかったです。

(竹下優子)

運動オンチの私ですが、久玉小職員運動部の皆さんの励ましのおかげでハーフマラソンに挑戦、完走できました。ありがとうございました。

(三嶋浩子)

久玉つ子が、ときどき「毅頭先生」ではなく、長くなるのに「不村毅頭先生」と呼んでくれるのが大好きでした。

木村純一